

共に学び磨き進まん

日々向上 ～昨日より今日 今日より明日～

横中は
愉快だ
宇都宮

UTSUNOMIYA

前号から間が開いてしまい申し訳ありません。その間に、学年ごとのオープンスクールや三者懇談などがあり、保護者の皆様には大変お世話になりました。

学校では、総合訪問という4年に一度の教育委員会の訪問があり、全教員の授業を参観して頂いたり、諸表簿の点検を受けたりしました。教育委員会からは、「気持ちのよい挨拶ができる。」「生徒が落ち着いて授業に真剣に取り組んでいる。」「下駄箱の靴や雑巾、ロッカーの荷物などが整然としていて素晴らしい。」など、お褒めの言葉を頂くことができました。これも、日頃からご家庭でのご指導のおかげだと思います。ありがとうございます。引き続き、お子様へのご指導を頂けますとありがたいです。

また、今年は2年ぶりに運動部活動の春季大会が開催され、粘り強く試合に臨む生徒たちの姿を見ることができ、嬉しく思いました。今号ではその様子をお伝えしますが、一度では全ての部活動を掲載しきれませんので次号にも続きます。お楽しみにして頂きますと幸いです。

心に響いた「5つの誓い」

5月21日に「宇河地区人権教育指導者研修」があり、三田PTA副会長様とともに参加し、腰塚勇人氏の講演「命の授業」を拝聴しました。

腰塚氏は神奈川県の中学校で保健体育の教師をされていましたが、スキーの事故で首を骨折し、首から下が動かせない状態になり、医者からは職場復帰は不可能と宣告されながらも「もう一度教壇に立ちたい」という強い思いの下、懸命なりハビリの末に奇跡的に復帰を果たされた方です。「5つの誓い」というのは、その想像を絶する苦闘の中、多くの人々に支えられた経験を通して思い至った「誓い」なんだそうです。

- ◆口は、人を励ます言葉や感謝の言葉言うために使おう。
- ◆耳は、人の言葉を最後まで聴いてあげるために使おう。
- ◆目は、人のよいところを見るために使おう。
- ◆手足は、人を助けるために使おう。
- ◆心は、人の痛みがわかるために使おう。

非常にシンプルな言葉ですが、とても心に響いてきた言葉でしたのでご紹介します。大人も子どもも関係なく、人として生きていくうえで大切にしなければならぬ言葉だと感じました。

た。一人一人の人が、この誓いを意識して生きていければ、いじめや争いごと、犯罪などのない、誰にとっても安心して生活できる世の中になっていくのでしょうか。腰塚氏の執筆した書籍3種類を図書室に配架予定ですので、ぜひ親子で読んで、感想などを語り合ってみてはいかがでしょうか。

写真で見る春季大会

5月7日から春季宇河地区大会が開催され、卓球男女・剣道女子・バレーボール男子が見事県大会に進出しました。

【男子バスケットボール】





【女子バスケットボール】



【サッカー】

【女子バレーボール】



【男子バレーボール】



3年生にとって、思いっきり部活動に打ち込めるのは残り1か月。日々を大切にして、3年間の集大成を「夏の総体」で！